

う・ち・や・ま

学校だより 第12号

名古屋市立内山小学校

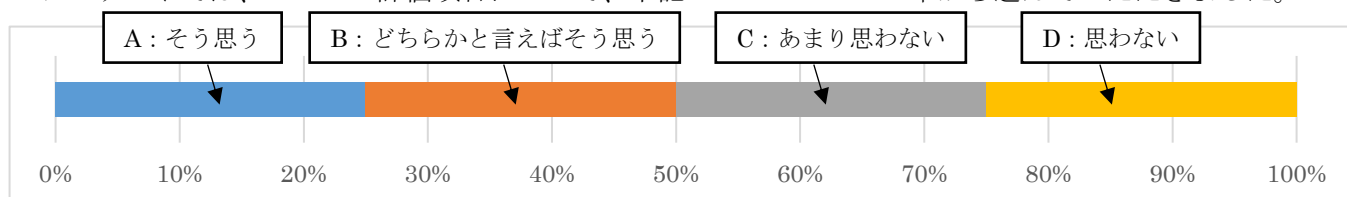
令和7年3月13日

①つくしい心を磨く ②ちから一杯運動する ③やくそくを守る ④まなび続ける

◆学校教育に関するアンケート結果報告◆

「学校教育に関するアンケート」へのご協力をありがとうございました。
児童用、保護者用のアンケートのそれぞれの結果と、今後の指針をお伝えします。

アンケートでは、1～4の評価項目について、下記のA～Dの4つの中から選んでいただきました。



A=3点、B=2点、C=1点、D=0点として、数値を計算した結果が下の表になります。3点満点の、70%にあたる2.1点以上を概ね満足できる状況、80%にあたる2.4点以上を十分満足できる状況としました。

- 1 (児 童) 学校で楽しく過ごせている。＜得点＞ 2.6 点
(保 護 者) 子どもは楽しそうに学校へ行っている。＜得点＞ 2.7 点

児 童



保 護 者



- 2 (児 童) ケガや病気に気を付けて学校生活を送っている。＜得点＞ 2.5 点
(保 護 者) 子どもは、ケガや病気に気を付けて学校生活を送っている。＜得点＞ 2.5 点

児 童



保 護 者



- 3 (児 童) 困ったときや教育相談のときに、先生に相談してよかった。＜得点＞ 2.6 点
(保 護 者) 学校は、子どもの悩みや困っていることの相談に対応している。＜得点＞ 2.5 点

児 童



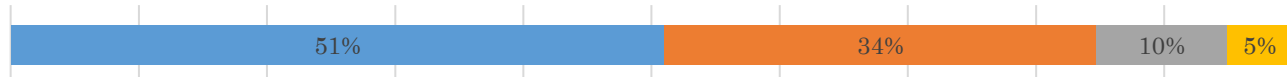
保 護 者



4（児 童）学校のことを、家族に伝えている。＜得点＞ 2.3 点

（保護者）学校は、各種たよりや懇談会、連絡帳や電話連絡等で、子どもの様子を家庭に伝えている。
＜得点＞ 2.7 点

児 童



保護者



5（児 童）避難訓練や交通訓練、分団児童会、先生といっしょに下校することなどで安全に生活するために気を付けることが分かった。＜得点＞ 2.7 点

（保護者）学校は、防犯カメラや門の施錠などの安全対策や、防犯訓練、交通訓練、分団児童会などの安全指導によって、子どもが安全に学校生活を送れるように取り組んでいる。＜得点＞ 2.7 点

児 童



保護者



6（児 童）進んで学習に取り組んでいる。＜得点＞ 2.4 点

（保護者）子どもは、進んで学習に取り組んでいる。＜得点＞ 2.2 点

児 童



保護者



7（児 童）進んで運動している。＜得点＞ 2.5 点

（保護者）子どもは、進んで運動している。＜得点＞ 2.5 点

児 童



保護者



8（児 童）学校の行事（運動会・学芸会など）に前向きに取り組むことができた。＜得点＞ 2.7 点

（保護者）子どもは、学校行事や児童会活動に前向きに取り組んでいる。＜得点＞ 2.9 点

児 童



保護者



9（児 童）自分に合ったペースや方法で、学習に取り組むことができるようになった。

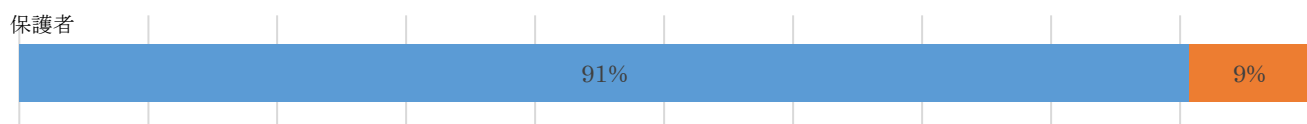
<得点> 2.5 点

（保護者）学校は、学校努力点目標で、児童が自分に合ったペースや方法で学習に取り組むことのできる授業づくりに努めている。<得点> 2.6 点



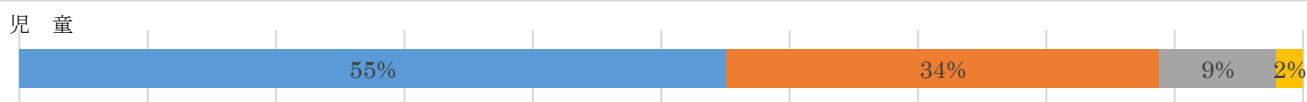
10（児 童）たてわり活動で、ほかの学年の仲間と楽しく活動できた。<得点> 2.8 点

（保護者）子どもはたてわり活動により異学年の友達との交流を深めている。<得点> 2.9 点



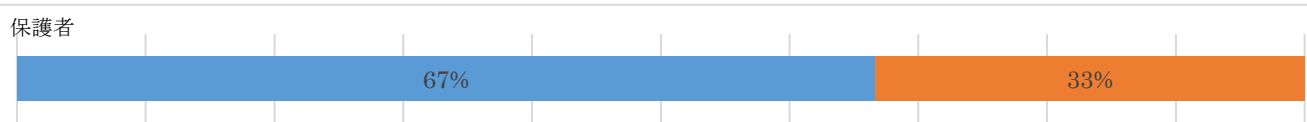
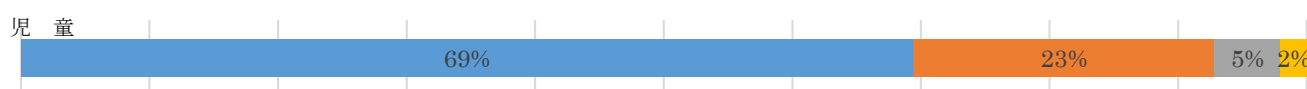
11（児 童）家庭や学校のきまりを守って生活できている。<得点> 2.4 点

（保護者）子どもは、家庭や社会、学校の決まりを守り、行動することができる。<得点> 2.5 点



12（児 童）クリーンデイ内山やたてわりガーデンなどで、身の回りをきれいにしたり、自然を大切にしたりするよさが分かった。<得点> 2.6 点

（保護者）子どもは、クリーンデイ内山やたてわりガーデンなどの取り組みを通して、環境を大切にする心や奉仕の心を育んでいる<得点> 2.7 点



＜アンケート結果について＞

児童アンケートも保護者アンケートも 12 項目中 11 項目で十分満足できる状況でした。今年度も、内山小学校の教育活動に対して保護者の皆様にご理解とご協力をいただくことにより、児童の心身の成長につながる教育活動を進めることができました。その成果が、本アンケートでの高い評価に表れたと考えます。

アンケートの「その他、お気付きの点があれば、ご記入ください。」の項目でも、「これからも、楽しい学校生活を過ごしてほしいです。」「先生方の目も行き届き、他学年との交流も多く、親子共々安心して学校生活を送ることができました。」といった言葉をいただき、とてもうれしく思いました。

「児童の様子が家庭に伝わっているか」に関する項目では、児童が 2.3 点、保護者が 2.7 点という結果でした。この項目が、児童アンケートで唯一「十分満足できる状況」である 2.4 点を下回る結果となりました。子どもたちが、自分の学んだことや成長できたこと、楽しかったことなどについて、家庭でも話をしたくなるよう、一日の自分の学びを振り返り、その成果を実感できるように日々の教育活動をより充実させていきたいと考えます。また、この項目では、「学年だよりだけでも紙面での配布をしてほしい。」とのご意見をいただきました。現在、各月の学校だより・保健・給食関係のたより・学年だより・各行事の案内等については、きずなネットでのメール配信を行っています。これらの取り組みは、配布物を少なくすることで子どもたちの活動時間を確保すること、ペーパレス化による環境対策等の観点で実施していることをご理解いただけたらと思います。また、事情があり、紙面での配布を希望する方については、担任に申し出ていただくことで、個別に対応しておりますので、ご承知ください。

保護者アンケートで唯一「十分満足できる状況」である 2.4 点を下回ったのは、「子どもは進んで学習に取り組んでいる」という項目でした。同項目の児童アンケートの結果は 2.5 点、教職員アンケートの結果も 2.5 点でした。この結果は、裏を返せば保護者の皆さんのお子さんに対する期待の表れだと思います。また、昨年度はこの項目のみ、「おおむね満足できる状況」である 2.1 点を下回っていました。そのことを考えると、昨年度以上に学校努力点に関わる授業を始め、日頃の学校での学習の様子やその成果を保護者の方にも感じていただけたのではないかと考えます。今後も、子どもたちの学習の様子が、保護者の方に、より分かりやすく伝わるように、各種たよりや授業参観、学校行事等の機会を活用していきたいと考えます。

安全面に関わるところでは、「入校証を忘れた方への対応をどのように行っているのか」というご質問をいただきました。今年度から来校される保護者の方には入校証の携帯をお願いしています。今後の学校行事でも、入校証を携帯されていない保護者の方には職員が声を掛けさせていただきますのでご承知ください。また、入校証を忘れられた方については、職員室で児童との関係や氏名を記述していただいた上で、入校証を貸し出す対応をしております。行事等でお困りの際は、職員室にお立ち寄りください。

夏季・冬季休業中や授業後に希望したお子さんを対象に行っている「特設講座のねらい」についてもご質問がありました。特設講座は、希望されたお子さんが、「自分の興味・関心に応じて学習したいことに取り組む環境を用意し、その学習を支援すること」をねらいとしています。学校から、課題を与えたり、取り組む内容を指定したりすることはその趣旨から、行っておりません。参加される場合は、お子さん自身が何に取り組むかを考えて参加できるよう、ご家庭でもお声掛けいただきますようお願いいたします。

これらの結果と、これまでの児童の取り組みと成長した姿などを合わせ、今後の教育活動の改善に役立てていきたいと考えています。今後も、子どもたちが主体的に活動することのできる学習指導や、安心して過ごすことのできる生活指導、安全指導をさらに進めながら、より良い学校教育を目指していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。